

東京2020公認プログラム「馬！ふれあい出張授業」の実施結果について

東京2020大会において、JRA馬事公苑で開催される「馬術競技」を知るきっかけとするとともに、児童が馬とふれあうことなどにより馬への親近感を抱ける場として、「馬！ふれあい出張授業」を開催したので、下記のとおり報告する。

記

1 開催日及び学校

(1) 開催日

令和2年11月19日(木)

(2) 学校

- ・烏山小学校(1年生 101名) 午前9時30分～午前11時25分
- ・千歳台小学校(2年生 99名) 午後1時15分～午後2時50分

2 実施体制

主催/世田谷区、共催/日本中央競馬会(JRA)、協力/朝日学生新聞社

3 内 容

(1) 講義

講師のJRA職員が学校内の別教室で馬の特徴や人との関わり等について講義を行い、インターネットを利用して各教室のモニターに配信して実施。

(2) 演技見学

サラブレッドによる3種類の走り方やホースショーを見学。

(3) 馬とのふれあい

児童を少人数のグループに分け、サラブレッド2頭、ポニー2頭とふれあい。

(4) 記念撮影、記念品贈呈

JRAから児童に対し、馬や馬術競技をより知るために児童向け学習漫画を配布。

4 その他

アンケート結果については別紙参照

「馬！ふれあい出張授業」の様子

各教室でのリモート講義



ホースショー



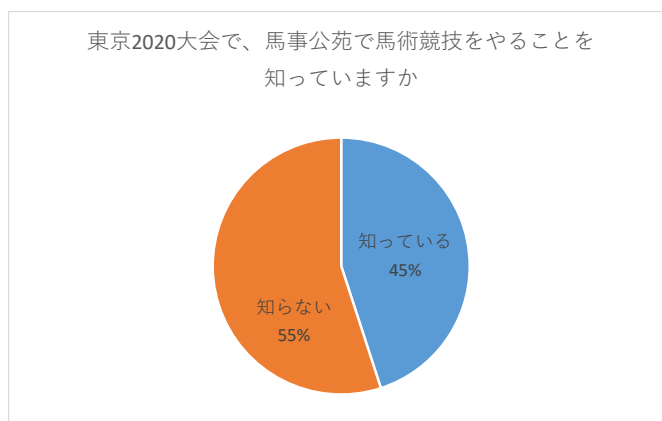
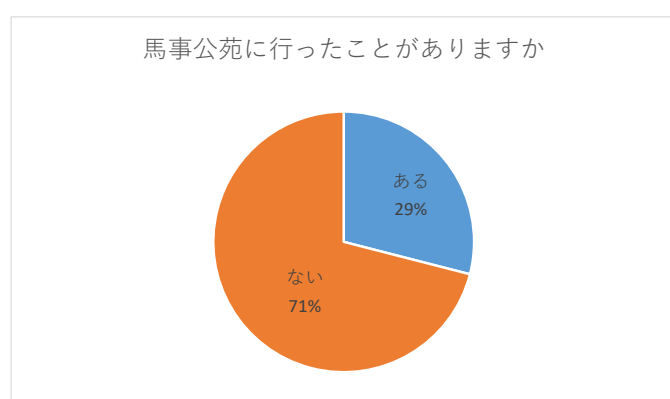
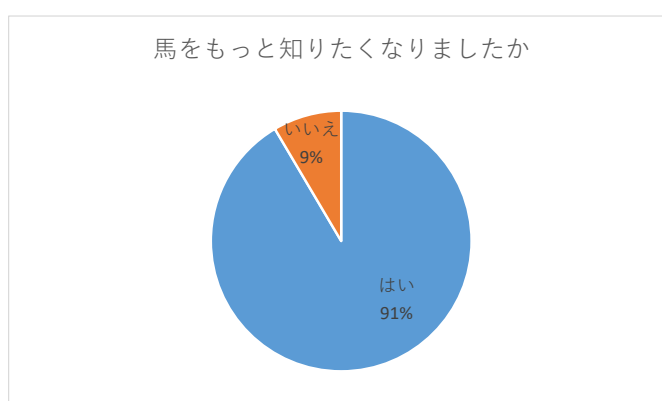
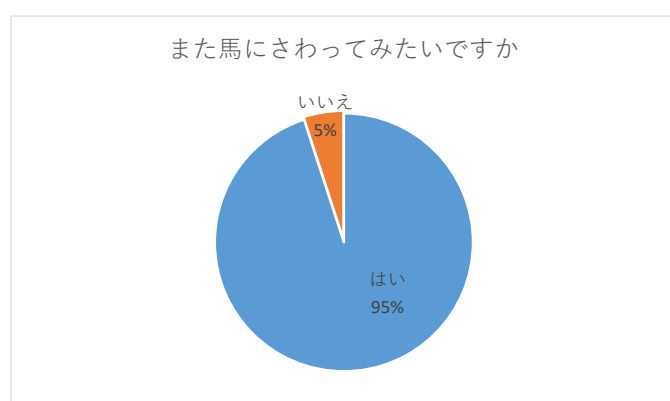
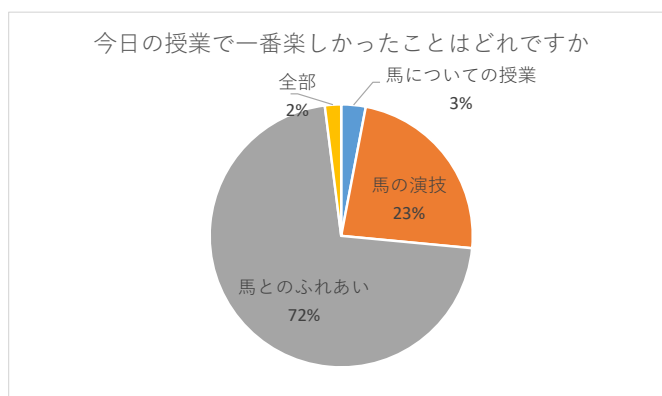
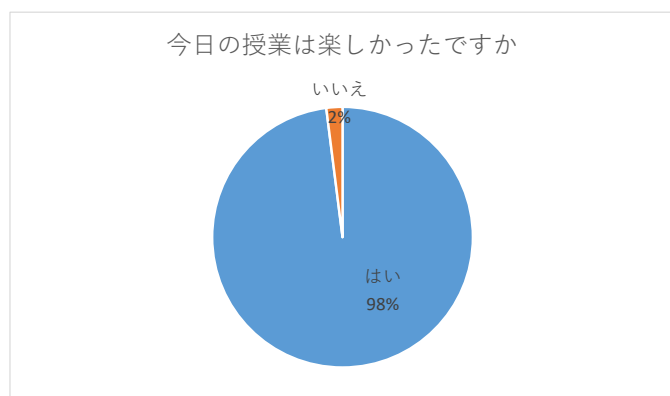
ふれあいの様子



アンケート結果

1 児童アンケート

(烏山小学校 1年生3クラス101名、千歳台小学校 2年生3クラス99名、計200名)



【児童の声】

- ・馬のことがたくさん分かった、初めて知ったことがたくさんあった。
- ・馬がかわいくて好きになった。
- ・馬事公苑に行ってみたくなった。

2 教員アンケート (烏山小学校 クラス担任3名、千歳台小学校 クラス担任3名、計6名)

- ・ふれあうだけでなく、事前に馬について講義があるため、児童が馬と触れ合う際に実感を伴った理解につなげることができた。何より、興味や関心を持って馬と触れ合えたことがよかった。
- ・子どもたちが実際に馬に触れ、生で演技を見られたことは大きな経験になった。これで東京2020大会の時も馬に興味を持って観戦することと思う。